

## 東北文化学園大学基礎看護学 見学実習を行いました

10月16日と23日に東北文化学園大学の看護学科2年生86名が基礎看護学教育の一環でクリニカル・スキルスラボにおいて見学実習を行いました。この実習は大学で学習した基礎看護学の理論を踏まえ、看護師の看護活動の実際を見学することを目的に開催されました。

実施した項目は、「心音、呼吸音の聴診」「心電図について」「一次救命処置」「フィジカルアセスメント」の4項目です。講師は東北文化学園大学の教員とクリニカル・スキルスラボの教員が務めました。

心音、呼吸音の聴診では、心臓病診察シミュレータ【イチロー】と呼吸音聴診シミュレータ【ラング】を使用し、正常音や異常音の聴診を実施しました。

心電図ではフィジカルアセスメントモデル【フィジコ】で肋骨の位置を確認し、電極を貼る位置について学習しました。

一次救命処置では、評価型心肺蘇生法成人シミュレータを用いて、心肺蘇生法の一連の流れを学ぶことができました。

フィジカルアセスメントでは、高機能成人シミュレータと講師が作成したスライドを用いて、評価について参加した学生全員で考えてもらいながら学習を進めていました。

参加した学生はシミュレータや実機に触れることで、座学で学んだことについて理解を深め、今後のさらなる学習意欲に繋げていたようです。